

# 自治体コンソーシアム形成フォーラム

当市では、地域が抱える行政課題の解決に向け、先進的な取組を進めている全国各地の自治体の事例研究と自治体間の共同研究に向けたネットワークの形成を図ることを目的に、先進自治体や学識経験者を招いたフォーラムを開催します。

## プログラム

11月14日（月） 会場：八戸グランドホテル

### ○講演会 14:30~17:00（2階 グランドホール）

基調講演1 演題：「(仮) 超高齢社会の到来と定住自立圏」

講師：一橋大学大学院 教授 辻 琢也 氏

基調講演2 演題：「(仮) 地域公共交通の改革と地域活性化」

講師：首都大学東京大学院 助教 吉田 樹 氏

○交流会 17:15~ ※交流会参加は、会費3,000円がかかります。

11月15日（火） 会場：八戸ポータルミュージアム「はっち」

### ○分科会 9:30~12:00

第1分科会〔テーマ：定住自立圏〕（1階 シアター1）

コーディネーター：辻 琢也 氏

- ・先進事例発表：滋賀県彦根市／香川県高松市／宮崎県都城市
- ・フロアディスカッション
- ・まとめ

第2分科会〔テーマ：地域公共交通〕（2階 シアター2）

コーディネーター：吉田 樹 氏 アドバイザー：中川 大 氏（京都大学大学院教授）

- ・先進事例発表：東京都武蔵野市／島根県松江市
- ・フロアディスカッション
- ・まとめ

### ○現地視察会 13:00~16:00（予定）

八戸圏域で取り組んでいる連携施策の関連施設を視察します。

八戸ポータルミュージアム「はっち」、八戸中心街ターミナルモビリティセンター

八戸市立市民病院、八戸市南郷そば振興センター

◎主催：八戸市

申込み  
問合せ先

八戸市 総合政策部 政策推進課  
TEL：0178-43-9248 FAX：0178-47-1485  
E-mail：seisaku@city.hachinohe.aomori.jp

## 講師紹介

### 辻 琢也 氏（一橋大学大学院 教授）

1962（昭和 37）年北海道函館市生まれ。東京大学大学院博士号取得。専攻は行政学・地方自治論。

東京大学助手等を経て、2005（平成 17）年より現在に至る。「第 30 次地方制度調査会」委員、国土交通省「社会資本整備審議会」委員、国土交通省「国土審議会」特別委員、総務省「定住自立圏構想の推進に関する懇談会」委員、総務省「地方公共団体における事務の共同処理の改革に関する研究会」座長、東京都「東京の自治のあり方研究会」座長、千葉県「行政改革推進委員会」委員長、青森県「行財政改革推進委員会」委員、八戸市「行政改革委員会」委員長等を務める。

### 吉田 樹 氏（首都大学東京大学院 助教）

2007（平成 19）年東京都立大学大学院都市科学研究科博士課程修了（都市科学）。専門は、公共交通政策、地域交通計画、地域観光政策。2008（平成 20）年より現職。

八戸市、十和田市、三沢市、七戸町などの公共交通計画策定に関わるほか、国土交通省社会基盤整備審議会、交通政策審議会両臨時委員を務める。主な図書に、『生活支援の地域公共交通』（学芸出版社・共著＝第 35 回交通図書賞受賞）。

現在、八戸圏域公共交通計画推進会議座長を務める。

## 分科会

### 第 1 分科会〔テーマ：定住自立圏〕 コーディネーター：辻 琢也 氏

〔事例発表自治体〕 滋賀県彦根市・宮崎県都城市・香川県高松市

### 第 2 分科会〔テーマ：地域公共交通〕 コーディネーター：吉田 樹 氏

〔事例発表自治体〕 東京都武蔵野市・島根県松江市

### 第 2 分科会アドバイザー 中川 大 氏（京都大学大学院 教授）

1979（昭和 54）年京都大学大学院工学研究科修士課程修了。建設省、国土庁、東京工業大学勤務等を経て、現在、京都大学大学院工学研究科教授。低炭素都市圏政策ユニット・政策支援センター長兼任。

専門は、都市計画、公共交通政策、地域交通計画、地域観光政策など。各自治体のコミュニティバス計画や、一畑電車・万葉線・富山ライトレールなど地方鉄道の再生に関わるほか、醍醐コミュニティバス、京都らくなんエクスプレスの実現など実践的な活動も実施。全国知事会政策頭脳センター委員、国土交通省近畿地方交通審議会委員などを務める。主な図書に、『Funding Transport Systems』（Elsevier）、『整備新幹線評価論』（ピーテック出版部）など。

## 視察会コース

#### ①八戸ポータルミュージアム「はっち」

八戸市の中心街のにぎわい創出と地域の観光・文化振興を目的とし、平成 23 年 2 月にオープンした施設。住民によるまちづくり、文化芸術、観光、ものづくり、子育てを軸とした活動をサポートする多様な設備を備える。

#### ②八戸中心街ターミナルモビリティセンター

平成 22 年 10 月設置の「地域生活交通再生ミッションナリー育成・活動事業」の拠点。公共交通である路線バスを“守り”“育てていく”ことを目的とし、路線バス総合案内所の機能を備えて運営されている。

#### ③八戸市立市民病院

八戸圏域の救急医療体制の一層の充実を目指し、定住自立圏連携事業として平成 22 年 3 月からドクターカー運行事業を開始。青森県で運航するドクターヘリとの連携により、救急医療における救命実績の向上に貢献している。

#### ④八戸市南郷そば振興センター

そばの生産過程における乾燥・選別処理等を行う施設。八戸圏域の共通品種である「階上早生」の生産振興のため、階上町との連携事業として施設を拡充。平成 23 年 9 月から第 2 作業棟の供用を開始している。